

◎同窓会ホームページをリニューアルしました。掲載料無料の卒業生の企業やお店の紹介コーナーもあります。掲載ご希望の方は本部までご連絡ください。

同期会・同期生短信

ご寄贈

◎故第33回卒石月昌治氏のご遺族より昭和9年卒業アルバムをご寄贈いただきました。



◎故第37回卒山口千吉郎氏のご遺族より昭和13年卒業アルバムをご寄贈いただきました。



ありがとうございます。

辰巳会

(第60回・昭34年卒)
令和元年度の静商辰巳会は、令和元年十一月十六日(土)午前十一時五十分より、



静岡クーポール会館に於いて開催しました。

開式の挨拶で、林秀男会長より昨年の六月八日に行われた静商同窓会定時総会に於いて、辰巳会が会費納入優秀回期の代表で表彰を受けたことの報告があり、同日開催された記念講演会では、岩崎恭子

さんが「水泳を通じて得た人の縁の大切さについて話されたことを例にあげ、「静商」二文字のこの「縁」を会員が大切にしているからこそ、この団結力がある。この気持ちをもち続けよう」と話された。

令和二年は十一月十四日(土)開催。八十歳を迎え「傘寿の祝い」の開催になります。お互いに健康に留意し元気で過ごしましょうと三本締めで閉会しました。(望月 勝)

前辰巳会会長であり前同窓会長でもあった平野健一君が、令和二年九月二十二日ご逝去されました。平野君は卓越したリーダーシップを発揮され、辰巳会を引っ張ってこられました。もはや貴君に会うことが叶わないと思うと、ただただ残念でなりません。辰巳会一同衷心よりご冥福をお祈り申し上げます。合掌
辰巳会会長 林 秀男

第63回卒

昭37年3月卒
私達六十三回生は、昭和三十七年に卒業。六十歳を迎え



第10代会長 桜井武雄氏

平成十一年より平成十八年の八年間、同窓会長を務められた、桜井武雄様が令和二年五月十六日ご逝去されました。



第11代会長 平野健市氏

桜井会長は、百周年記念事業が終わった翌年会長に就任。それまで同窓会の執行部の活動とは無縁でしたが、古武士的な佇まいから毅然とした態度で同窓会をまとめ上げ指針を示して戴きました。

「静商同窓会教育振興基金管理・運営委員会」は桜井会長の下でスタート。「全同窓生の努力によって集めら

平成十九年より平成二十八年の九年間、同窓会長を務められた平野健市氏が、令和二年九月二十二日ご逝去されました。

平成十七年、静商硬式野球部後援会初代会長に就任。翌年夏には三十二年ぶりの甲子園出場を果たし、平成二十年、創立百周年事業の一環として、硬式

野球部室内練習場を竣工されました。また、生徒の勉強しやすい環境整備にも力を注ぎ、いち早く母校全教室にエアコンを設置。費用の全額を支出。台風で壊れた室内のプール改修にも多額の私財を投じるなど。生徒のためにご尽力されました。

赤石同窓会長が同窓会を代表して桜井武雄、平野健市両氏の御霊に献花を捧げご冥福をお祈り申しあげました。



た年に同窓会の当番幹事が巡ってきたのを機に同期生の名簿を整備し、以後毎年同期会を開催し本年で十五回目を数えます。毎回恩師をご招待しておりましたが、年々体調を崩されたり、亡くなられたりと、今回は本間先生お一人の参加となり、寂しい限りです。参加者も卒業五十年の記念大会では百二十名を数えましたが本年は七十数名に留まりました。

会に参加出来る健康に感謝しつつ極力病氣や孫の話題を避けつつ、近況報告や旅行の話に花を咲かせた二時間半の楽しい時間はあっという間に過ぎました。人生百年が叫ばれる昨今、老いて益々盛んのご持ちで全員が来年も再会することを誓い散会しました。

▼連絡先 吉原徹郎
静岡市葵区上足洗二丁目六二二八四

昭和五十八年度卒

(第85回卒)
静岡商業高等学校・昭和五十八年度卒業生が、四年に一度の同期会を、令和元年九月十四日(土)に、静岡市葵区のクーポール会館で開催いたしました。今回で、通算九回目となります。来賓の先生方三名をお迎えし、八十名の同期生とともに再会を喜び合いまし

若者よ静岡へUターン!

大学・専門学校など進学で首都圏へ行って就職活動をする時、静岡にも魅力的な企業が沢山あります。「静岡で就職を」ぜひ検討ください。
・静岡商工会議所・静岡市経済局商工部
・静岡県就業支援局・静岡同窓会組織委員会



今回は、同期生である静岡県立駿河総合高等学校の硬式野球部監督望月俊治教諭が、この夏(令和元年)の静岡県大会において準優勝に導いたとして、来賓の先生及び同期生達で祝福するという内容が盛り込まれました。同期生からは、「いつか静岡に戻って来て、野球部の監督として母校を甲子園に導いてほしい」と言う声が大きくなり、今まで

伊藤通明氏は、静岡市葵区駒形通りの日蓮宗感應寺のご住職です。感應寺境内には、静岡第40回卒、第41回卒の物故者の忠霊碑があり、伊藤氏は、永年その忠霊碑を維持され、現在も毎朝お経を唱えておられます。

過日、赤石会長、山本幹事

大変参考になりました。お話の中で強調されたのは、普通高校では学べない簿記など商業高校の良さ、メリッ

と、語られておりました。また、社会人になってから経験されたご苦労を笑って



前列左より赤石同窓会長、花村氏、伊藤氏、後列山本同窓会幹事長

とは違う雰囲気同期会となりました。四年後は、いよいよ記念すべき第十回となり、その二年後は、静岡全体の定時総会で私たち学年が、当番幹事をやることとなります。

す。今後も同期生達と盛り上げて行きたいと思っております。

▼連絡先
昭和五十八年度卒静岡同窓会
会長 伊東範幸

お知らせ
同窓会ホームページに載せましょう

同窓会事務局 Eメール: honbu@seisho-dosokai.com
電話 0541-2211703
FAX 0541-2211703
同窓会のホームページは、年間約五〇、〇〇〇件のアクセスがあります。あなたの同期会のお知らせを載せてみませんか。もちろん無料です。あなたの店の情報でも、同級生、先輩後輩の紹介でもOK。お気軽に▼同窓会事務局

でも両替町を楽しまれていられるお話には元気をいただきました。
(伊藤通明氏略歴)
大正十三年倉長寺で出生。静岡第40回卒(昭和17年)。立正大学卒。
昭和四十年感應寺第五十二世住職に就任。
日蓮宗中部事務所長はじめ身延山久遠寺重職を歴任。天皇賜杯銀盃受賞はか多くの賞を受賞されました。